



決断と実行。



令和7年がスタートしました。令和6年は、私にとっても自民党にとって多くのことを考えさせられる年でした。そんな中、昨年の11月から党や国会の仕事など沢山の経験をさせて頂き、また多くの立場を与えて頂きました。今回の学歩はそんな様々な仕事をさせて頂いた第216回臨時国会のご報告です。今回も最後までお付き合いいただければ幸いです。

自由民主党 参議院議員 永井 学

学歩

Vol.04

GAKUFU

国政報告

国政報告
学歩

Vol.
04

GAKUFU

発行元
永井学事務所

視察

海上保安大学校視察01



海上保安大学校視察01



海上保安大学校視察02



海上保安大学校視察03



令和6年臨時国会予算委員会



自民党青年局関東ブロック会議



同期の白井正一先生のセミナーにて

地元活動



中道地区歴史探訪



令和7年甲府消防出初式



十日市祭典で甲州だるま購入



渡辺淳也県議とFM富士生放送

あとがき 目まぐるしく変わっていく山梨、日本、そして世界。この時にあって如何にして国民の皆様にこの国で暮らして良かったと感じていただか。変化が激しい時代だからこそ、着実に一歩ずつ結果を出しながら、そして国民の皆さんに理解を得ながら進んでいかなければなりません。政治の信頼が失われている今こそ、皆様の声を聞き「決断」をし「実行」する。【決断と実行】というキャッチフレーズを自分のど真ん中に置いて令和7年もしっかりと活動して参ります。本年も、どうぞ変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

自由民主党山梨県参議院選挙区第二支部

自民党 永井学事務所

<https://nagai-manabu.jp/>

■国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館516号室
電話 03-6550-0516 FAX 03-6551-0516

■甲府事務所 〒400-0034 山梨県甲府市宝2-27-5
電話 055-267-6626 FAX 055-267-6607



- 第三の柱である、成長型経済への移行の礎を築くための「国民の安心・安全の確保」のための経費具体的には
- 能登地域の復旧・復興、公共土木施設等の復旧などの「自然災害からの復旧・復興」のための経費
- 体育館の空調整備を含む公立学校施設の整備、線状降水帯・台風の予想精度の向上などの「防災・減災及び国土強靭化の推進」のための経費
- 自衛隊等の安全保障環境の変化への的確な対応等、ウクライナ・周辺

自民党に設置されている多くの部会。法案審議や現在進行形の問題についての対策などを話し合っています。昨年11月から以下の部会の副部会長を拝命しました。

(3) 文部科学部会

(2) 国土交通部会

(1) 内閣第一部会(宮内庁、会計検査院、警察庁、こども家庭庁、消費者庁、公正取引委員会、拉致問題、沖縄基地負担軽減、PKO、水循環、IR整備促進など)

自民黨部會活動

国の支援ニーズへの対応などの「外交・安全保障環境の変化への対応」のための経費

上記事項を含む補正予算また関連事項を審議し可決成立させました。

今年度（令和7年度）当初予算も理事として、しっかりと議論して参ります。

※この他、参議院の所属委員会としては「国土交通委員会」「外交・安全保障に関する調査会」に所属しております。

政治資金規正法など政治改革に関する事項を議論する「政治改革に関する特別委員会」に所属しています。昨年の11月より理事を拝命し、委員会運営に携わらせて頂いております。

(政治改革に関する特別委員会)理事



そんな海上保安議連の視察に参加して参りました。今回は広島県呉市にある「海上保安大学校」を視察。この海上保安大学校は、将来の幹部となる職員を育成するため必要な

員連盟「海上保安議員連盟」。海上保安庁の皆さんのが活動を少しでも応援したいと思い所属させて頂いています。日々、日本周辺海域で私たちの生活を守ってくれています。海のない山梨県出身の私が所属することと、よりその重要性、そして現在この日本周辺海域での切迫性を伝えることができればと思っています。

講員選監活動
(海上保安議員連盟)・海上保安
大学校@呉市

副部会長として、部会長の補佐等を行います。部会前にその内容を把握しておく必要があり多くのレクを受けています。法案を深く知る意味でも非常に勉強になります。ここでの経験を様々な場所で活かして参りたいと思っています。

国家予算について、様々な観点から議論をする「予算委員会」第216回臨時国会では、令和6年度補正予算を審議しました。一般会計予算の補正額は13兆9433億円。

その内容は「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対

（参議院予算委員会）理事

3法案は無事に成立しましたが、この法律をしっかりと守り、一歩ずつ国民の皆様の政治不信を払拭していかなければならぬと思います。

らずに討論できたのかなと感じています。

んからのヤジが飛び交う中での討論は、県議会で味わったことのない雰囲気だった。どうやらこの間だけは

おります（在学期間は本科は4年9ヶ月）資料館では、不審船に実際攻撃された船の一部が展示されてあつたり、実際の授業の様子（リーダー論）や航海シミュレーター、学生寮なども視察。練習船いつくしまにも乗船させて頂き、潜水士の方の実地訓練や、学生の方たちとの意見交換もさせて頂きました。若い彼らの使命感や考え方には感動しました。

今回の視察を通して、いかに苦労を重ねて現場に出られているのかという様子を間近で感じさせて頂きました。日本の海を守つてくださつていて海上保安庁をこれからしっかりとお支えしていきたいと思います。

